

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月5日

上場会社名 丸尾カルシウム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4102 URL <http://www.maruo-cal.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 源吉嗣郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 今井一史 TEL 078-942-2112
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,773	△0.3	157	377.1	170	160.7	116	259.8
28年3月期第1四半期	2,783	2.7	32	△71.0	65	△51.9	32	△62.9

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 100百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △167百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	10.38	9.94
28年3月期第1四半期	2.89	2.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	13,159	7,081	51.2
28年3月期	13,206	7,049	50.8

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 6,741百万円 28年3月期 6,710百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,900	2.3	200	44.1	230	28.2	160	34.2	14.24
通期	12,100	0.4	420	3.6	500	3.5	320	3.4	28.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	11,710,000株	28年3月期	11,710,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	472,551株	28年3月期	472,217株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	11,237,532株	28年3月期1Q	11,214,529株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、[添付資料] 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、原油を中心とする資源安を背景に、総じて緩やかな安定成長が続きました。米国経済は堅調な個人消費に支えられ雇用も増加しておりますが、株安・ドル高・次期大統領指名争いの混乱が景気に不透明感を与えております。欧州では、EU離脱を国民投票で決めた英国、多額の不良債権を抱えるギリシャ・イタリア、テロに揺れるフランスと混迷の度合いは深まっております。一方、アジアにおいては、中国経済の成長鈍化に伴い、総じて景気に勢いを欠く状況でした。

我が国経済は、低水準の原油価格に支えられ、企業収益・雇用情勢は順調に推移してはりましたが、株価下落・不安定な為替動向により、政府・日銀の懸命の政策にも関わらず、個人消費・景気動向に停滞感が続いております。

このような状況下、当社グループにおきましては、顧客ニーズに基づく製品の改良・安定生産を目指した設備改良を実施、中期的利益拡大を目指した製品群の安定供給体制の確立、コスト削減を図るための製造工程の見直しを実施いたしました。

業績につきましては、国内売上高は微増、海外売上高は円高の影響もあって微減となり、結果として売上高は微減となりました。

売上高は27億73百万円（前年同期比9百万円、0.3%減）となりました。これは主力の塗料・シーリング材向け製品販売が前期並みに留まった結果であります。営業利益につきましては、販売平均単価の上昇、省エネ等による生産コストの改善により、1億57百万円（前年同期比1億24百万円、377.1%増）となりました。経常利益につきましては、1億70百万円（前年同期比1億5百万円、160.7%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、1億16百万円（84百万円、259.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ47百万円減少し、131億59百万円となりました。これは主に減価償却の進行に伴い有形固定資産が1億17百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ78百万円減少し60億78百万円となりました。これは主に短期借入金が増加した一方、長期借入金が99百万円、支払手形及び買掛金が93百万円、賞与引当金が91百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ31百万円増加して70億81百万円となりました。これは主に利益剰余金49百万円の増加によるものであります。自己資本比率は前連結会計年度末の50.8%から51.2%に上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月10日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,754,725	2,061,107
受取手形及び売掛金	4,330,049	4,038,957
商品及び製品	512,511	510,603
仕掛品	87,298	89,674
原材料及び貯蔵品	264,730	292,664
その他	198,208	164,523
貸倒引当金	△2,520	△2,064
流動資産合計	7,145,005	7,155,466
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,062,144	1,036,907
機械装置及び運搬具(純額)	1,977,970	1,858,533
土地及び砵山用土地	575,290	575,290
建設仮勘定	18,131	48,232
その他(純額)	52,261	49,114
有形固定資産合計	3,685,798	3,568,077
無形固定資産	50,066	49,619
投資その他の資産		
投資有価証券	1,933,575	1,990,851
投資不動産(純額)	240,677	245,935
その他	155,217	153,229
貸倒引当金	△3,365	△3,365
投資その他の資産合計	2,326,104	2,386,651
固定資産合計	6,061,970	6,004,348
資産合計	13,206,975	13,159,814
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,996,657	1,903,219
短期借入金	523,653	755,178
未払金	332,804	295,384
未払法人税等	81,076	21,745
賞与引当金	177,000	85,999
役員賞与引当金	14,160	—
その他	130,370	191,460
流動負債合計	3,255,722	3,252,987
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	1,356,082	1,256,195
退職給付に係る負債	602,492	618,407
その他	443,024	450,863
固定負債合計	2,901,599	2,825,465
負債合計	6,157,321	6,078,453

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	871,500	871,500
資本剰余金	435,622	435,622
利益剰余金	4,411,566	4,460,733
自己株式	△75,207	△75,283
株主資本合計	5,643,482	5,692,572
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	993,856	1,001,285
為替換算調整勘定	73,032	47,543
その他の包括利益累計額合計	1,066,889	1,048,828
新株予約権	61,673	61,673
非支配株主持分	277,608	278,286
純資産合計	7,049,653	7,081,361
負債純資産合計	13,206,975	13,159,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,783,038	2,773,678
売上原価	2,294,048	2,161,240
売上総利益	488,990	612,437
販売費及び一般管理費	456,001	455,039
営業利益	32,988	157,398
営業外収益		
受取利息	207	205
受取配当金	14,245	18,098
不動産賃貸料	15,725	16,127
為替差益	4,608	—
その他	3,289	2,054
営業外収益合計	38,075	36,485
営業外費用		
支払利息	3,610	2,999
デリバティブ評価損	572	—
為替差損	—	17,892
その他	1,369	2,229
営業外費用合計	5,552	23,121
経常利益	65,511	170,762
特別利益		
固定資産売却益	323	—
特別利益合計	323	—
特別損失		
固定資産処分損	2,759	440
投資有価証券評価損	—	1,473
特別損失合計	2,759	1,913
税金等調整前四半期純利益	63,076	168,848
法人税、住民税及び事業税	2,602	15,472
法人税等調整額	23,746	31,157
法人税等合計	26,349	46,630
四半期純利益	36,726	122,218
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,317	5,625
親会社株主に帰属する四半期純利益	32,408	116,593

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	36,726	122,218
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△204,663	7,400
為替換算調整勘定	355	△29,559
その他の包括利益合計	△204,307	△22,158
四半期包括利益	△167,581	100,060
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△171,952	99,986
非支配株主に係る四半期包括利益	4,371	73

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、炭酸カルシウムの製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載は省略しております。